

新聞は、文字が沢山並んでいて、一見面白くないように思われがちです。私も普段、何か大きな
話題がない限り、新聞を読むことは無い。というのが正直な所で、若者世代は特に、スマホ中心の
世界に慣れてしまっている。この現状が可哀です。しかし、その様な便利な物を使い方を間違える
ことにより、悪の物にしてしまうことに薄く心が痛みました。実際にはあまり知られていな
くとも、人種差別や誹謗中傷をSNS上で投稿している人は数多くいて、その様な投稿に
苦められる人も同じくらい存在するということを改めて考えさせられる授業でした。なぜ学生で
ある私達は、みんな同じように「人権」について学ぶのか、なにを目的として学習しているのか、
それらを理解できたのは今日取り扱った、川村兄弟に関する記事を通して人間の弱さに真剣に
向き合うことができたからです。新聞は、良い面だけを一方的に伝えるのではなく、きちんとした
事実を伝え、考える場を与えてくれる、素晴らしいものだと思います。
とても勉強になる、良い授業をして下さった石原さん、本当にありがとうございました。

今頃、SNSでのメッセージ被害が多くなって
います。 一方で、スポーツ界で精を出している
方は、そのような差別的内容をそれも毎日送ら
れてきていることは衝撃を受け、それとともに、
すぐにはでもなくさなければならぬ、と思いました。
アメリカでは周囲の人々に見える被害が多いです
が、日本では、自分で見て一人で苦しむだけで
ならないので精神的苦痛が大きいなと思い
ました。 そのような人が減っていくようにしたいです。

世の中には、ハ村兄弟だけでなく、ハ村被害にあい、
心を病んでおられる方が沢山いらっしゃいます。「日本には
人種差別がない」といった固定観念を捨てさらい、

この記事を読んだ「私達が」何らかの行動をおこすべきだと
考えました。人間は、注目されている人や 勉強・スポーツなど
が「よくできる人を自分と比べて 憎んで」しまうことがあり
ます。しかし、人を傷つけてしまうのは悪いことです。

1日でも早く、ハ村兄弟を含め 多くの人々が「人種差別
されない日」が来ることを心から願っています。

とても活躍され素晴らしいプレーをされる八村選手もSNSによる被害を受けていることを初めて知りました。なぜ、あのようなコメントをするのかを考えた時に色々な理由が考えられましたが1番多かったのは嫉妬や羨ましいという気持ちからだと思いました。自分にはないものを持っていて兄弟揃って注目されていると確かに羨ましいと思ってしまうと思いますがそこで人種差別的なことを本人に向けて発信するのは一番してないけないことだと思うし肌が黒いなどの見た目だけで、日本人は外国人だと認識をしてしまいがちだと思います。

SNSの誹謗中傷はすぐに減ることはないと思いますがこれからの時代を生きていく若い世代が悪いコメントなどに流されないようにしていかなければならないと思いました。相手の気持ちを全く考えないで自分の思ったことをそのまま書いたり、相手が目の前にいないことをいいことに言葉で攻撃をすることが当たり前だと勘違いする人がいなくなるようにSNSの誹謗中傷問題についてしっかり考えていこうと思いました。そして、世界的にも問題になっている人種差別について私たち日本人は特に、もっと海外の文化や多国籍の人との関わりを持っていくべきだなと思いました。

私はあまり人種差別には関心を持っていなかったけど
今回の授業を受けて、人種差別について関心を持つよう
思いました。私はなんで人種差別的な内容のメッ
セージを送るのかは分からないけど、相手がど
んな気持ちになるかをかんがえて、メッ
セージを送らないといけないと思
いました。もし自分に送られて
きたら、どう思うのかを考えてから、メッ
セージを送ったり、相手に言わない
といけないと思います。私
は相手に送ったり言うときには、相手のことを今よりも考えようと思
いました。

差別のみの問題ではよく人々に聞くと

よく聞かすか、よく聞かすか。

一人一人が意識をもたなければならぬので、不可能
だ、と思う。差別は、みんなが理解

することが必要なので、よく聞かすか、よく聞かすか。

もし自分が差別される側の立場だ、と、はたの色を

変えたりすることはできず、差別による人々に起こる

てしまい、自分がきつ、と、思っている。

人種差別は、1人とはありませんが、改めて差別の恐ろしさを

感じました。

SNSという世界中の人々が閲覧できる場での差別発言は、

言、1人本人からしたら、「自分を知ってもらいたい」など自己中心的な考えだ、1人のため

しませんが、ハ村兄弟はそれに苦しみ、世界中からは非難の声が

多い、1人と思えます。

自分の軽い気持ちで、他人を傷つけてしまうことがあることを忘れず、

自分の発言にしっかりと責任をもとうと思いました。

スマホ、タブレット、パソコンなど日常の中でインターネットを使うことが多くなり、私達にとっ
てSNSも身近にあって、世界中の人とコミュニケーションをとることができる。自分の
気持ちを伝えることはとても大切ですが、自分の思っていることをすべて相手に伝えるのが
正しいというのではなく、⁽¹⁾相手が備えることは言わないといけないことが分か
りました。あたりまえのことですが、実際に、八村兄弟に対しての差別メッセージ
やその他にもSNS内での誹謗中傷のコメントがなくなるといいというのほ
ども残念だなと思いました。言われた側はむしろ準備されると思うし、その人を応援して
いる人がそのコメントを見ても嫌な気持ちになると思います。これからSNSなどを
使うときに気をつけなければいけないこと、そしてSNSについて考え、向き合うことが
できた授業になりました。ありがとうございました。

今回の授業では、新聞を仲、て様々なことに目を
向けることができたので良かったです。普段なら
「こんな悲しい出来事が起きたのか。」で終わってしまいますが
今日は、出来事の背景にも思いをめぐらせることが
できました。グループワークでは皆で意見を出しあ
いながら、考えることができたのでとても楽しかったです。

これからも、新聞を活用して、世界の問題について
考えていけたらいいなと思います。気になる記事があれば
友達と共有していいです。今日は本当にありがとうございました。

この記事で思ったことは、日本人は人種差別が「無い」と

言い切っているけれど、私は無いのとはなくそう思う人が

少ないのではないかと思います。その「誤解」が

流布している、と勘違いしている人がいるのではないかと

思うのは、このコメントは、消えるように、とほしうと

思いました。

今回の授業を受けて、八村塁選手の「こんなの、毎日のようにくるよ。」という言葉に衝撃を受けました。有名人だからとって納得するのはおかしいですが、こういう誹謗中傷やヘイト被害は、必ず一回以上は受けている人であらうなとは思っていました。けれど、毎日という部分に衝撃を受けました。今は、ネットが現実世界とは違うもう一つの世界といえるほど、みんな使っているし、顔、本名が自分が言わないかぎり分からないというXリットからTリットがあるので、言いたい放題ができる場所になってしまっているのだなと思います。このような被害をなくするには、大きく何かを変えなければなりません。何を変えればいいのかはまだ分からないけれど、誹謗中傷などをしている人に、少しでも早く「いいなこと」と分かってもらえることが一番だなと思いました。

「日本には人種差別が…」という所で私は一番印象に残りました。

やはり日本人は他の国に比べて人種差別というのを普段から

身近に感じる事が少ないと思います。なので、あまりこういう

問題について関心がないと思うので、今後もっと知る必要があ

ると思いました。

私が以前、英語の時間にソクラテスの「トリプルフィルター」について

したことがあります。もう今となっては細かい英文はおぼえていませんが、どのような仕組み

なのか気になって、心に残っていました。私は、このお話を、真実、有益、そして

良い話以外のことは考えない、ということと字にしました。そして、新聞もそんな

と思います。SNSはうたが話やマイクを役-エの音が書き込まれることも

少なくはないですが、新聞は正しく有益な情報 かのっています。

私はまだスマホをもちていませんが、持てた=ホと見るときは、SNSの情報より新聞の

情報と信じようと思いました。

新聞の小さな記事一つにたくさん大切な情報がつま、
いて、私たちに色々なことを教えてくれるということを、今回の
学びを通して知りました。私は普段一面に載っているよう
な大きな記事ばかりを読んでいますが、一度最初か
ら最後のページまで読んでみたいと思います。

公民の授業で出てきた人権についてはとてもやっつけて、難しかったです。

深く考えていくほど人権の他の権利や義務ほどがからみついてくるので

教科書やプリントなどに書いてあるだけを見ていました。しかし今回のように

考えてみようとした時、知っているはずなのに何が答えなのかかわからなくな

りました。「もし相手の立場だったら、ということ常に考えれば、日々の

勉強はどにかかっていると思います。

今回この授業で改めてSNSは
便利だけと怖いなと思いました。
匿名だから何を投稿しても大丈夫
と思っている人がいるのが怖いな
と思いました。
メンタルがとれただけ強い人がいた
としても、傷つく事は誰でもある
から、一人一人が気をつけて投稿
する事が大切だと思いました。
自分が相手の事をどう思うかは自
由だけれどそれを他人も見れるよう
にするのはダメだと思いました。
これからは私もSNSを使う事が
あると思うので、気を付けたいな
と思います。

今回のお話を聴いて、私の中での人種差別に対する認識が
変わったように思います。日本はどちらかというところのあまり
激しくないイメージがあたので少しおどろいたけど、確かに「白>黒」
の固定概念が私にもあるし、友達の「無意識にキャラクターなどを肌の
色で好みかを考えているところがある。」という意見にはハッとさせられ
ました。また他国に比べて日本は人種差別への関心が薄いのは、
日本は圧倒的に黄色人種が多いため、そもそも白人・黒人が少ない
から身近な問題ではないからかなと思いました。

今回NIEの方の話を書いて改めて人種差別はよくないなと思いました。

日本はまだ人種差別とかまだあつたのになんていわれているのはおかしいな
と思って誤解の情報と言うのも変だとは思いました。

SNSの使い方も新聞を読んで情報を得たりするのも毎日やっていきたいです。

この記事を読んで、私達ほもと人種差別に関心をもつべき
だと思いました。なぜなら私達日本人も被害にあうかもしれないから
です。日本人は海外で差別にあっているのか気になったので調べてみました。

すると、フオク禍のアメリカでアジア系差別が広がっているようです。

「私には関係ない」と思わず、身近な出来事だと考えるべきだと
思いました。また、少しづつでもお互いの文化などを理解し、
人種差別が減ればいいです。

私はバスケットをしていて、八村兄弟が大好きなのですが、このような被害を経験したことは

全く知りませんでした。物しの人とつながることができるSNSでなぜ自分の思っていることを

なにも考えずにとうとうできる人だろうと思いました。バスケットがうまいだけでも充分いいと思います。

これから私は人の悪いところではなく良い部分をみつけてほめてあげたいです。

感想

今回のNIEの方からのお話を聞いて、デジタル化が進む世の中で新聞の大切さに改めて気付きました。

今回、八村兄弟の誹謗中傷を受けたという一つの記事から、なぜ誹謗中傷が起こったのか、誹謗中傷をすることの理由など、新聞を読むなかで、普段なら第三者の目線だけれど、被害者の目線からと、加害者の目線からもこの記事について学んだことで、第三者の見方だけでは気付かなかったことに気付くことができました。

公民1の授業では、新聞の発表があるので今度発表する時はその記事に出てくる人やものなど、いろんな立場から新聞を読み、これから多くのことを学びたいです。

今回、NIEの授業を受けてみて、とても興味深いなと思いました。

新聞を読むときに、ただ読むのではなく、書いてある内容について

自分でしっかり考えることにより、視野を広げること、現在の社会で

はどのような考えが持たれているのかということを知ることができるな

と思いました。とても楽しかったし、他の記事でもしてみたいとも思いました。

なので、NIEという授業が時間割りに入ったらいいのになとも思いま

す。そうすれば、若者の新聞離れも、新聞の面白さを学校で学ぶ

ことで防ぐことができるのではないかなと私は考えました。貴重な

授業を受けることができうれしかったです。

私は、八村兄弟のヘイト被害のニュースを知るまでは、「日本では人種差別がない」と
考えてしまっているところがありました。しかし、今日の授業を受けて、匿名で意見を言うことが
できるSNS上では、まだ人種差別が残っていることを実感しました。私はSNS上に意見を
投稿したことはありませんが、匿名だからと安心して、人を傷付ける言葉も気にせず書いてしまう
という気持ちはなんとなく想像できます。SNS上に一旦投稿した文章は、削除しても世界の
どこかで残ってしまいます。だから、いくら謝っても相手の心の傷は治らないはず。差別発言
だけでなく、誰かの悪口なども書いてはいけないので、自分が何かを世界に発信するときは十分に
注意しなければならぬのだなと思いました。

人種差別などの人権の問題は、ひとりひとりの考えを変えていかないと解決しません。今日
みんなで考えたことは忘れず、差別的な意見に流されないように自分の意志をしっかりと持っておく
べきだと思います。

今日の授業は普段あまり使われない新聞を用いた授業

だったので、新たな視点で時事問題を学べて楽しかったです。

最近ではSNSがとても発達しているので、とても便利ですが、

このような匿名での誹謗中傷が増えています。またその中でも

人種差別は特に大きな問題です。もともと黒人の人たちは差別

を受けていたし、まだそれが根付いているところだと思います。

すぐにこれら無くするのは難しいけれど、まずは自分自身が

人種差別という概念を無くすることが大切だと思いました。

今日はありがとうございました。